

国際アジア共同体学会2025年度夏季年次大会

総合テーマ

「東アジア平和の道：戦後80年から アジア安全保障協力会議へ」

日時： 2025年7月15日（火）13:00-17:55 （受付開始12時30分）
場所： 衆議院第二議員会館一階多目的会議室 （東京都千代田区永田町2-1-2）5

協賛機関： 小松電機産業・人間自然科学研究所、月刊『日本』＊
後援機関： 日本中国友好協会、日本華人教授会議、東アジア共同体研究所＊、
日本ビジネスインテリジェンス協会、村山首相談話を継承し発展させる会

若手研究会	11:20-11:50
開会宣言 東郷和彦（元駐オランダ大使・学会理事長）	13:00-13:02
特別招聘記念講演	13:02-13:25
鳩山友紀夫（元内閣総理大臣、一般財団法人・東アジア共同体研究所理事長） 「アジア外交を再構築する」（仮題）	
来賓挨拶	13:25-13:40
呉江浩（中華人民共和国駐日本国大使） 斉藤鉄夫（衆議院議員・公明党代表）（予定）	
【第1セッション】〈戦後80年・バンドン会議70年と日本外交〉	13:40-14:40
モデレーター 福富満久（一橋大学教授） 田中哲二（中国研究所会長、元国連大学学長上級顧問、中央ユーラシア総合調査会理事長） 「21世紀バンドン会議を構想する」 春名幹男（国際ジャーナリスト）「暴走するトランプ政権と日米関係」	
【第2セッション】〈トランプ2.0と「関税戦争」の展開〉	14:40-15:40
モデレーター 中川十郎（日本ビジネスインテリジェンス協会理事長） 萩原伸次郎（横浜国立大学名誉教授）「米国経済の変容と「『関税戦争』」 朱建栄（東洋学園大学名誉教授）「トランプ2.0外交と米中関係の展開」 福山秀夫（一带一路日本研究センターシニアフェロー）「一带一路とアジア物流網の新展開」	
【第3セッション】〈「二つの戦争」と日本の生き方〉	15:40-16:40
モデレーター・訪中報告 川村範行（名古屋外国語大学名誉教授） 東郷和彦（元駐オランダ大使、学会理事長）「ダウンサイジング・アメリカのつくる戦争」 石川一洋（元NHKモスクワ特派員）「ウクライナ戦争の現状と展望」（仮題） 宮田律（現代中東研究センター理事長）「ガザ・イスラエル戦争と日本の外交不在」	
【第4セッション】〈東アジア安全保障平和協力会議の提案〉	16:40-17:40
モデレーター 熊達雲（山梨学院大学国際共同研究センター長・特任教授） 村野謙吉（文明評論家・元英文毎日・コラムニスト）「なぜ欧州でたえず戦争が起こるのか」 林亮（創価大学教授）「東アジア安全保障平和協力機構を提起する」	
総括・閉会挨拶：進藤榮一・学会会長（筑波大学名誉教授）	*交渉中 17:40-17:50

お申込

お申込フォーム:

<https://forms.gle/3MJtJdbF1Ey8J3Dr7>

*お申込みは上記フォームよりお願いいたします
*この会場はセキュリティの都合上、13時30分までにご入館
ください
*お申込みのない方のご入場はできませんのでご了承ください
*申込締切日、2025年7月10日
*お問合せ: 国際アジア共同体学会事務局 info@isac-asia.com



18:00-20:00 交流懇親会

会場：第二議員会館地下食堂
または近隣レストラン
会費 4000円
*要事前申し込み